News Release



2013年1月16日

各 位



株式会社 大 京

環境省主催の「省エネ・照明デザインアワード 2012」「まち、住宅、その他部門優秀事例」を2年連続で受賞
- 「ザ・ライオンズ大通公園タワー」~

株式会社大京(東京都渋谷区、社長:山口 陽)は、環境省が主催した「省エネ・照明デザインアワード 2012」(まち、住宅、その他部門)に「ザ・ライオンズ大通公園タワー」(北海道札幌市)を応募しておりましたが、昨日(15日)「省エネ・照明デザインアワード まち、住宅、その他部門 優秀事例」を2年連続で受賞いたしましたので、お知らせいたします。

「省エネ・照明デザインアワード」の発表内容

【まち、住宅、その他部門 優秀事例】

- ・施設名(応募事業者名):ザ・ライオンズ大通公園タワー(株式会社大京)
- ・紹介文:札幌大通公園の景観に相応しいデザイン・照明計画を行った札幌ランドマークタワー

「ザ・ライオンズ大通公園タワー」について

「ザ・ライオンズ大通公園タワー」(北海道札幌市、総戸数 98 戸、地下 1 階・地上 30 階建て)の開発地区は、景観計画重点地区であることから、札幌市景観 70 色ガイドライン策定に携われた、宮内博美氏(静岡文化芸術大学デザイン学部メディア造形学科教授)との入念な打合せのもと、官民合同の札幌大通公園景観に相応しいデザイン・照明計画を行った札幌ランドマークタワーとして、2012 年 3 月 12 日に竣工いたしました。本物件は、札幌大通公園沿いにそびえる美しい住まいを追求し、環境共生アイテムやデザインを駆使し、札幌市建築物環境配慮制度に対応した『CASBEE 評価「A」。ランクの評価を取得しました。24 時間熱交換型換気システム、節水型便器、ディスポーザー、モバイル・ホームコントロール・システム(エアコン、照明、電気錠の施錠等を外出先から携帯電話で確認・操作が可能)、玄関扉には電気錠(パッシブキーシステム)のキーレスエントリーシステムを採用しました。また、自然の恵みを生かす取り組みとして一部屋上緑化・雨水循環システムを導入、環境負荷を抑える取り組みとして高効率給湯器エコジョーズ、2 重サッシ(一部 Low - E ガラス)、LED 照明、電気自動車充電設備、一括受電設備などを採用しております。更に防犯面においては、(財)北海道防犯団体連合会による防犯モデルマンション認証取得などセキュリティに配慮されたマンションです。

物件概要

- ・所 在 地:北海道札幌市中央区大通西 10 丁目 4 番地 7
- · 交 通:札幌市営地下鉄東西線【西 11 丁目】駅徒歩 2 分
- ・地域・地区:商業地域・防火地域・駐車場整備地区・第4種風致地区・景観計画重点地区
- ・敷 地 面 積:1,490.91 m² (建築確認対象敷地面積)
- ・建築面積:827.21 ㎡
- ・構造・規模:鉄筋コンクリート造、地下1階・地上30階建て
- ・総 戸 数:98戸(住戸)
- ・間 取 リ:1LDK~4LDK
- ・専有床面積:54.06~151.25 m²
- ・竣 エ 日:2012年3月12日
- ・事 業 主:株式会社大京
- ・設計・監理:佐藤工業株式会社一級建築士事務所
- ・施 工:佐藤工業株式会社
- ・デザイン:株式会社ウイ・アンド・エフヴィジョンー級建築士事務所

省エネ型の照明導入施設の様子および反応



床平均照度 / 全灯時約 200Lx 色温度 2700K

<1階エントランスホール>

光源:オリジナルシャンデリア電球型LED/ダウンライトLED/柱間接照明LED/天井間接照明シームレス蛍光灯温もりと格式をコンセプトにしたホテルライクな共用施設を引き立てる照明演出は省エネとメンテナンスに配慮した光源を採用。時間帯による点灯回路の切り分けも演出の一部となるよう多彩な照明手法を組み合わせ消灯時の暗さを感じさせないよう検討しました。住まう方・訪れる方が、LED光源や省エネを感じさせない、豊かな照明演出を計画しました。



床平均照度 / 全灯時約 200Lx 色温度 2700K

<1階ラウンジ>

光源:オリジナルシャンデリア・オリジナルスタンド電球型LED/ダウンライトLED/柱間接照明LED/天井間接照明シームレス蛍光灯

庭園に面した憩いの場は、ライトアップされたアクアガーデンと樹木が内部と繋がり、奥行きある空間になる照明演出としました。省エネとメンテナンス性を重視しながらもゆったりとした時の流れを感じさせる空間となっており、エントランスホールと同様に、時間帯による点灯回路の切り分けも演出の一部となるよう多彩な照明手法を組み合わせ、消灯時の暗さを感じさせないように工夫しました。





<2~30 階エレベーターホール・廊下>

床平均照度:全灯時 約 180Lx

色温度:2700K

光源:オリジナルスタンド電球型 LED/ダウンライト LED/天井間接シームレス蛍光灯

各フロア毎に配置されたオリジナルスタンドライトと間接照明が優しくフロアを包み込み、廊下のリズミカルな光が各戸へ導くイメージと、メリハリのある光がシンプルな共用部に豊かな光の表情をつけ、省エネを感じさせない照明演出としました。



<外部ライトアップ>

光源:1~3 階壁面埋込型電球色 LED/4~30 階壁面埋込型青色 LED

夜空に突き抜けるタワーマンションのフォルムを引き立て、周囲に調和し街と空に溶け込むよう、点で光る青い LED を壁面に配置し、雪をイメージしています。1~3 階は周囲環境に配慮し、電球色の LED を配置しました。札幌大通公園ライトアップの新しい表現は、札幌景観委員会の承認を得て実現しました。

<エントランス/エントランスアプローチ照明>

床平均照度:10Lx 色温度:2700K

天井と柱の間接照明が柔らかく広がり住まう人、道行く人にも温もりを感じさせる LED の間接照明をベースに柔らかい光で包みました。LED は、冬期間の低温にも強く北国の外部照明に最適な光源であります。

評価項目に関するアピールポイント

計画項目に関するアピールがイント	
・有効性 ・適切性	・従来の集合住宅の共用部は白熱灯、蛍光灯をメインに節電と省エネのため必要最低限度にとどめた照明計画が多くみられたが、LED 光源を使った照明器具の普及により省エネを感じさせない照明演出が可能になった。24 時間点灯する共用部の照明は従来の照明計画と比較した場合、電力消費量は約1/3~1/4となり CO2 削減効果も高い。 ・長寿命のLEDはメンテナンスにおいても、ランプ交換の年間費用を節約でき、居住者のメリットは大きい。
・デザイン性 ・先進性 ・独自性 ・快適性	・札幌の象徴とも言える大通公園に面した建物は、こだわりの外観とホテルライクな共用部インテリア空間に、照明デザインのコンセプトは省エネを感じさせない豊かな照明演出を実現。外観のライトアップは LED の光をライン状に配置し、高層の建物を強調しながら圧迫感のない新しい表現をした。内部照明は、省エネ効果の高い LED 光源の色温度を白熱灯と同じ 2700K とし、空間がフラットにならないよう間接照明とインテリアに調和した LED 光源を内照したオリジナル意匠照明を各要所に配置した。省エネでありながら住まう方、訪れる方に時間帯で点灯パターンが変わる光の演出を楽しんでもらえるようにした。
・再現可能性 ・地域貢献度 ・自立性	・現在進行系で多種多用な LED 光源が普及し、器具の選択範囲は従来の白熱灯や蛍光灯と同様に広くなってきており、光のデザイン・演出は十分に再現可能である。 ・省エネ効果の高い LED を中心とした照明器具は、節電を背景にさらにその貢献度は高い。
・実用性 ・経済性	・長寿命の LED は外部や天井の高いメンテナンスの難しい場所にも積極的に取り入れることができた。 ・将来の大規模修繕に合わせたメンテナンス、器具交換を目安に採用。従来におけるランプ 交換費、足場設置費などが必要とされた場所も経費を削減。
その他(継続性他)	・照明を含めてエコに配慮した一定以上の水準を兼ね備えた超高層マンションの事例となっている。省エネとメンテナンス経費を削減する LED の取り組みは、住戸の管理組合のメリットも大きく今後のモデルケースとなる。



雪の結晶をデザインしたオリジナルシャンデリア、外部の水景を眺めながら暖炉の揺らぐ炎を横目に 寛げるグランドエントランスのケータリングサー ビスやバーラウンジ設備を併設





ケータリングサービスやバー ラウンジの設備を持つオーナ ーズラウンジ

竣工写真(外観)



外観デザインは、16 階以上の南東角、南西角にガラスカーテンウォールを採用することにより、透明感あふれる端正なフォルム



キャノピーのある車寄 せは伝統を感じさせる レンガ模様の柱が並ぶ ビンテージスタイル

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社大京 広報室 (飯田・今福) : 03 -3475 -3802